

国民的な憲法運動推進、改憲阻止の多数派形成を！

憲法会議45回総会を開催



(写真・東京憲法会議、片桐氏提供)

憲法会議は3月13日、専修大学で第45回総会を開催しました。総会には15団体、16都府県代表、個人、計53名が参加しました。また、大黒作治（全労連議長）、菊池紘（自由法曹団団長）、隅野隆徳（専修大学名誉教授）、高田公子（新婦人会長）、橋本左内（宗平協理事長）の各代表委員が挨拶、日本共産党の穀田恵二国対委員長が国会報告を行いました。討論には21名が参加。各代表は憲法会議の旗を立て、地域、職場から憲法運動を前進させ、沖縄の基地撤去、核兵器廃絶と一体に多様な取り組みを進めていると、生き生きと語りました。長谷川英俊事務局長が方針を提案、平井正事務局長がまとめを行い、川村俊夫代表幹事が役員を提案を行いました。また、総会は新しく森英樹氏を代表委員に選出しました。

森英樹(竜谷大学教授・名古屋大学名誉教授)を新たに代表委員に選出

17日(水) 緊急要請行動

全労連・自由法曹団・憲法会議

・「国会改革」関連法案反対！

・衆・比例定数削減許すな！

—13時15分～ 衆議院議面集合—

4・21 学習決起集会

■ 4月21日(水)6時開場 6時半開会 全教会館(エデュカス東京)7階ホール

■ 講演 「国会改革」の問題点—地方議会改革—の関連で 小林武 さん

「国会改革」取材して(仮題)

中祖寅一さん

全労連
自由法曹団
憲法会議